

○ ゴシツ（牛膝）

語源

イノコズチ属 *Achyranthes* は、ギリシャ語で アキュロン「籾殻（もみがら）」+アントス「花」から。イノコズチ属の花が、淡緑色で硬いので「籾殻のように見える」ため。

種小名 *fauriei* は、植物学者フォーリー（Urbain Faurie）にちなむ。和名のヒナタイノコズチは、日向を好むイノコズチの意。イノコズチの肥大した節を、「猪の子」の「榧」（つち、打ち出の小槌の「榧」）、つまり膝に例えたとする説や、猪の子の毛に種子が付くという意味の「猪の子着き」の転訛説などがある。これらの説では、イノコツチ（ツキ）の二語の連続で「ツ」が「ツ」になり「イノコツチ」のはずだが、もはや現在では合成語と認識されておらず、現代仮名遣いは「イノコズチ」が多い。

生薬名の牛膝とは、基原植物のヒナタイノコズチの茎の節が、牛の膝のように肥大することがあるため。



基原

Achyranthes fauriei Leveille et Vaniot ヒナタイノコズチ
又は *Achyranthes bidentata* Blume

ヒユ科 多年生草本

A. bidentata Blume に基づく生薬は中国産のもので、江戸時代から引き続いて輸入され、中国市場では懷牛膝（河南省懷慶産の牛膝という意味）と称する。



薬用部分

根

産地

中国、日本（茨城、奈良）

主な成分

ステロイド類（昆虫変態ホルモン： エクジステロン、イノコステロン、その他： β -シトステロール、スチグマステロール）、サポニン（オレアノール酸をアグリコンとするサポニン）、その他（ γ -アミノ酪酸、ベタイン水和物）

主な薬効

抗アレルギー、血圧降下

代表的処方

漢方では活血・通経・止痛・強筋骨の効能があり、婦人科疾患や関節痛、打撲、神経痛、足腰の筋肉の萎弱や疼痛などに用いる。

【牛車腎気丸】

ゴシャジンキガン

体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく尿量減少し、むくみがあり、ときに口渴があるものの次の諸症： 下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善（肩こり、頭重、耳鳴り）

（処方内容） 地黄／山茱萸／山薬／沢瀉／茯苓／牡丹皮／桂皮／加工ブシ／牛膝／車前子

【疏経活血湯】

ソケイカケツトウ

体力中等度で、痛みがあり、ときにしびれがあるものの次の諸症： 関節痛、神経痛、腰痛、筋肉痛

（処方内容） 当帰／地黄／川芎／蒼朮（白朮）／茯苓／桃仁／芍薬／牛膝／威霊仙／防已／羌活／防風／竜胆／生姜／陳皮／白芷／甘草

【折衝飲】

セッシュウイン

体力中等度以上で、下腹部痛があるものの次の諸症： 月経不順、月経痛、月経困難、神経痛、腰痛、肩こり

（処方内容） 牡丹皮／川芎／芍薬／桂皮／桃仁／当帰／延胡索／牛膝／紅花

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「漢方のくすりの事典」「日本薬草全書」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力
福田龍株式会社

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪府北区西天満1-5-11
TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562
URL：www.fukudaryu.co.jp